

chokora!

ゴミと希望  
捨て生きる

チヨコラ！

監督・小林茂 音楽・サカキマンゴー

撮影・吉田泰三 プロデューサー・矢田部吉彦 アソシエイト・プロデューサー・秦岳志  
エンディング・テーマ曲「Diakutumeni」(サカキマンゴー&Limba Train Sound System)  
特別協力・佐藤真 製作協力・「小林茂の仕事」Oタスケ隊 助成・芸術文化振興基金 財団法人 新潟県国際交流協会  
制作・カサマフィルム 配給・東風 2008年・94分・HD・スタンダード・カラー・日本

ケニアのストリートで生きる思春期の子どもたち。僕も強かな青空ぐらし。

[www.chokora.jp](http://www.chokora.jp)



ケニアのストリートチルドレンの貧しさと凜々しさと美しさとカッコよさを、子どもたちの目に鮮やかな景色が映える。スマートを絶望の色で染めるのはよそう。彼らには未来をつかもうとする手と意思とやさしさがある。

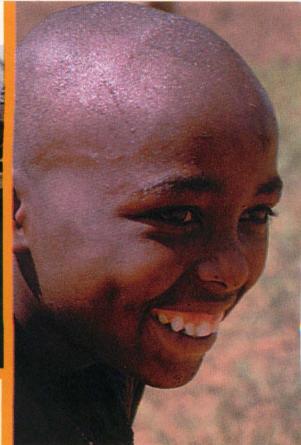
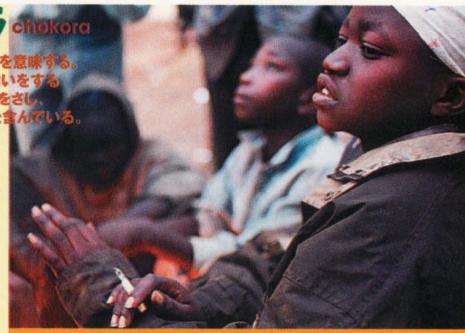
寺中 誠  
(アムネスティ・インターナショナル日本事務局長)

私たちも皆、人生が万人にとって公平ではないことを知っている。しかし、それでもなお、私は、この映画に「感謝」の根拠を見つけるに至ったのだ。

アッバズ・キアロスター (映画監督)

## チョコラ chokora

スワヒリ語で「拾う」を意味する。生活のためにくすり拾いをするストリートチルドレンをさし、侮蔑的な意味合いを含んでいる。



# いつでも、どこの国でも “ストリート”は子どもたちの解放区

夜がまだ明けきらぬ通りに、空き缶をたたく音が鳴り響く。

自動車もたくましく走り、リズムを刻んでいます。

ここは、ケニア共和国のどこにでもあるような地方都市ティカ。

だんだん朝日が差してくる。街でいちばんの早起きは“チョコラ”と呼ばれるストリートで暮らす子どもたち。

生きるために物乞いをする。嘘もつくし、物も盗む。

タバコやシンナーを吸うことだつてある。

仲間同士助け合おうし、ケンカもする。手を差し伸べる大人もいる。

ほんとは、家もあるし親だつている。もちろん家族がないやつもいる。みんなそれぞれ事情がある。毎日いろんなことがあるけど、同情なんかいらない。でもあの青空のように、自由な世界がほしい。



## どんなことがあっても、一歩ずつでも 前を向いて歩く。

そんな子どもたちの気持にぴったりと寄添うのは、「わたしの季節」の監督・小林茂。病身をおしての撮影だったが、子どもたちの目線まで腰を下ろし、逆に気遣われながら、赤茶色の大地を走り回る彼らと共にすごした。「アフリカに生きる」の名カメラマンとしても知られる彼ならではの優しい眼差しは、言葉の壁などものもせずに、キラキラとした彼らの思春期をうつしつとめ。そして、映画全編に響く不思議な音色は、「親指ピアノ」と呼ばれるアフリカの民族楽器。奏でているのは、音楽界の風雲児・サカキマンゴーだ。

エイズや貧困など生活環境はたしかに過酷だ。でも青空ぐらしのチョコラたちは、元気にストリートを駆け抜けっていく。ナレーションを廻し、少年たちの時間で構成された本作は、ドキュメンタリーの枠組みを大きく抜けつつ、人々の生きるエネルギーに溢れている。



# チョコラ!

監督: 小林茂 音楽: サカキマンゴー  
[www.chokora.jp](http://www.chokora.jp)



撮影: 吉田泰三 整音: 久保田幸雄 編集: 秦岳志 編集協力: 山崎陽一

特別協力: 佐藤真 製作事務局: 目黒秀平、小林眞人 アソシエイト・プロデューサー: 秦岳志 プロデューサー: 矢田部吉彦

エンディング・テーマ曲: 「Diakutumeni」(サカキマンゴー & Limba Train Sound System)

製作協力: 「小林茂の仕事」Oタスク隊 助成: 芸術文化振興基金 / 財団法人 新潟県国際交流協会

撮影協力: モヨ・チルレン・センター 協力: エイズ孤児支援NGO・PLAS、新潟県国際情報大学

後援: アフリカ日本協議会(AJF)、社団法人アムネスティ・インターナショナル日本、イデアインターナショナル、(特活) ACE、世界子ども通信「フランツ」、ビースポーツ、明治学院大学 国際平和研究所

製作: カサマフィルム 配給: 東風 宣伝協力: スリービン 2008年/94分/HD/スタンダード/カラー/日本



◆岩波ブックレット「チョコラ! アフリカの路上に生きる子どもたち」小林 茂 編著 | 5月8日刊行 | 定価700円(税込)

◆「チョコラ!」は「世界エイズ孤児デーキャンペーン2009 こどもたちのえがおに未来を。」に賛同します。◆「チョコラ!」は「児童労働反対世界デー・キャンペーン2009」に賛同します。

5/9  
土  
より

## 舞台挨拶・トーク&ライブ

- 5/9初日 初回上映終了後、2回目上映前には、小林茂、吉田泰三、松下照美らによる舞台挨拶。
- 5/9初日 4回目上映終了後にモヨ・チルドレン・センター 松下照美によるトーク。
- 5/10 4回目上映終了後にサカキマンゴーによるミニライブを予定しています。

## ユーロスペース EUROSPACE

渋谷区円山町1-5  
(渋谷・文化村前交差点左折)  
☎ 03-3461-0211  
[www.eurospace.co.jp](http://www.eurospace.co.jp)



上映時間  
5/9(土)~5/22(金) 12:25|14:30|16:35|18:40  
5/23(土)~5/29(金) 10:20|12:25|14:30|16:35|18:40  
5/30(土)~6/5(金) 10:20|21:10

\*6/6(土)以降の上映はお問い合わせ下さい。※5/26(火)18:40の回は休映

特別鑑賞券¥1,400(税込)発売中

○劇場窓口にて特別鑑賞券をご購入された方にカンパン! 音がするオリジナル缶バッジをプレゼント(数量限定)

当日一般1,700円|大学・専門学校生1,400円|シニア・会員1,200円|高校生800円|中学生500円(すべて税込)

「こどもたちのえがおに未来を。」写真展にて「チョコラ!」ミニ写真展を開催! 期間: 5月8日(金)~20日(水) 11:00~21:00(日曜のみ20:00まで)

会場: Idea Frames 表参道ヒルズ内ギャラリー 協力: エイズ孤児支援NGO・PLAS、イデアインターナショナル